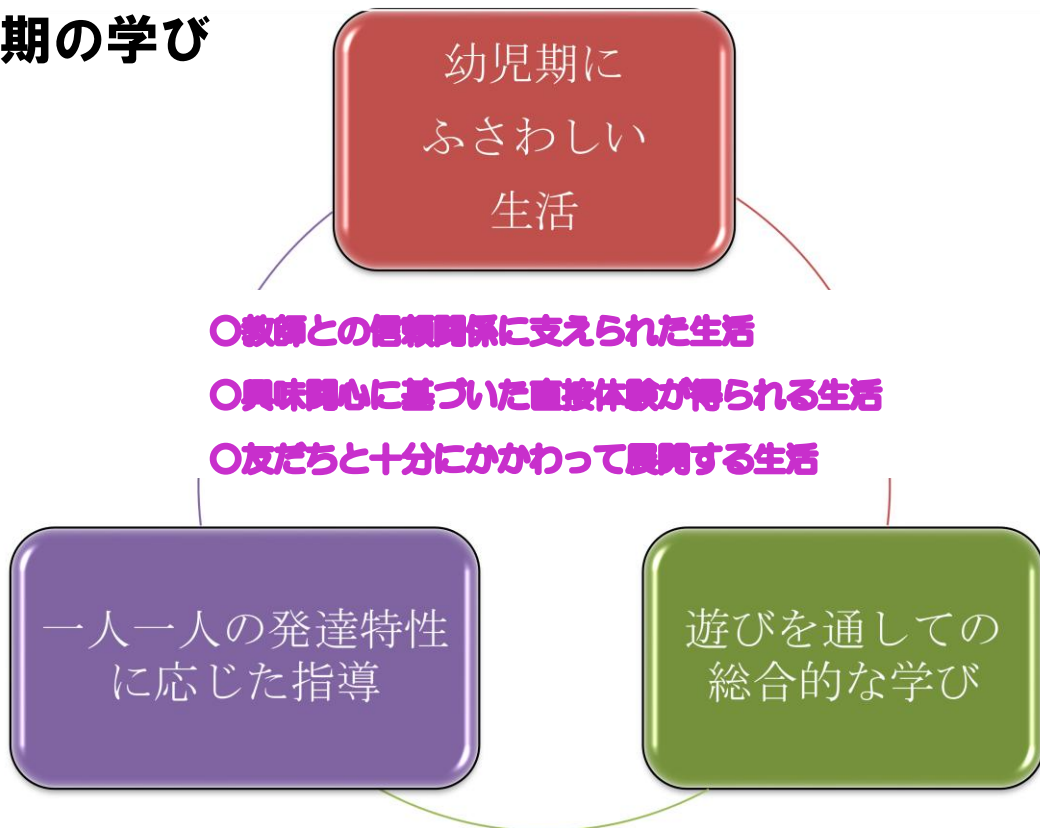


# 『アプローチカリキュラム』の見方

## 幼児期の学び



## 学びのつながり

	幼児期後期（5歳児 10月～3月） 人間関係が深まり、学び合いが可能となる時期	小学校入門期（1年生 4月～5月） 新しい人間関係の中で「自覚的な学び」が可能な時期
ものとの かかわり	<p>これまでの遊びを総合化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○これまでの生活や体験の中で感得した「法則性」「言葉や文字」「数量的な関係」などを組み合わせて課題を解決</li> <li>○小学校に向け、学びを高めていく</li> <li>○学級やグループみんなで経験できる活動を計画</li> </ul>	<p>各教科等の指導を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「基礎的な国語の能力」「数量的な関係の理解や処理能力」「事前現象の美感的理解と基礎的な能力」「音や音楽を表現・鑑賞する能力」「自然物や人口の材料の形や色などからの発想や構想の能力」などの育成</li> <li>○幼児期の教育の方法を取り入れる (遊びや生活を基盤に興味関心から活動を展開)</li> </ul>
人との かかわり	<p>協同的な学び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○友達同士で主体的に目標をもつ</li> <li>○仲間関係や学級の帰属意識</li> <li>○学級やグループみんなで達成感をもってやり遂げる活動を計画</li> </ul>	<p>各教科等の指導を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○友達と助け合いながら課題解決</li> <li>○自分が果たすべき役割を果たす</li> <li>○幼児期の教育の方法を取り入れる (遊びの中からルールづくりさせるなど)</li> </ul>

